

《令和3年度 上下水道部 組織目標の達成状況》

◆目標管理者
部長 横山 晃

主 令和3年度当初予算概要「主な事業の概要」に
関連する項目には、「4. 課題解決に向けた令和
3年度の具体的な取組」欄に、左の記号を記載し

1. 現状認識 (重点目標の背景となる現状・社会の動向・現場の課題など)	2. 重点目標	3. 目標達成のための取組と成果目標	4. 課題解決に向けた令和3年度の具体的な取組 【年度末実績】
<p>1 <水道事業> ・昭和39年に一部給水開始した上水道施設(取水・導水・送水・配水等)の老朽化が進み、大量更新時期を迎えています。 ・近年の地震・風水害等による上水道施設被害の激甚化を踏まえ、災害に強い浄水場等のライフラインの確保が求められています。 ・草津市水道ビジョンにおいて「災害に負けない水の道を築きます。」を目標に掲げ、事故・災害対策を施策として位置づけています。</p>	<p>① 草津市水道ビジョンに基づき基幹管路である中大口径管、医療拠点および災害対策拠点、避難所に至る管路の更新による耐震化を優先的に進めます。</p> <p>② ロクハ浄水場および関連施設の浸水対策、北山田浄水場の耐震補強を進めます。 また、老朽化した機械・電気設備について、計画的に更新を行います。</p>	<p>① 【取組】 草津市水道ビジョンに基づき、更新工事を行います。 (令和3年度事業費) 488,249千円 (うち令和2年度予算繰越額) 114,894千円</p> <p>【成果目標】 配水管の更新 令和3年度事業費分 更新延長 3.7km</p> <p>② 【取組】 (1)北山田浄水場配水施設耐震補強工事を行います。 (令和3年度事業費) 27,186千円 (2)ロクハ浄水場関係施設の1段取水ポンプ場浸水対策工事とその他浸水対策工事の詳細設計を行います。 ・1段取水ポンプ場浸水対策工事 (令和3年度事業費) 42,834千円 ・浸水対策工事詳細設計業務 (令和3年度事業費) 6,193千円 (3)老朽化した設備の更新を行います。 (令和3年度事業費) 223,734千円</p> <p>② 【成果目標】 (1)北山田浄水場配水施設耐震補強工事 (2)浸水対策 ・1段取水ポンプ場浸水対策工事 ・浸水対策工事詳細設計 (3)機器等の更新 ・浄水場危機管理設備 1式 ・北山田浄水場一次ろ過池排水扉 3基 ・北山田浄水場配水流量計 1台 ・上尾加圧ポンプ場監視装置 1式 ・ロクハ浄水場高区送水ポンプコントロールセンタ 1式 ・ロクハ浄水場高度処理施設弁(入口・出口・切替) 6台</p>	<p>【取組実績】 草津市水道ビジョンに基づき、更新を行いました。</p> <p>① 【成果目標実績】 配水管更新工事を実施いたしました。 ・更新延長 3.9km (うち令和2年度予算繰越分) 1.0km</p> <p>主 【取組実績】 (1)北山田浄水場配水施設耐震補強工事を実施しました。 (2)ロクハ浄水場関係施設の1段取水ポンプ場浸水対策工事とその他浸水対策工事の詳細設計を実施しました。 (3)老朽化した設備の更新を実施しました。</p> <p>② 【成果目標実績】 (1)北山田浄水場配水施設の耐震補強工事を完了しました。 (2)下記の浸水対策を完了しました。 ・1段取水ポンプ場浸水対策工事 ・浸水対策工事詳細設計 (3)下記の機器等を更新しました。 ・浄水場危機管理設備 1式 ・北山田浄水場一次ろ過池排水扉 3基 ・北山田浄水場配水流量計 1台 ・上尾加圧ポンプ場監視装置 1式 ・ロクハ浄水場高区送水ポンプコントロールセンタ 1式 ・ロクハ浄水場高度処理施設弁(入口・出口・切替) 6台</p>
<p>2 <水道事業(経営)> ・節水型社会の進行により水道料金収入の大幅な伸びは期待できない状況です。 ・平成27年度に中間見直しを行った水道ビジョンおよび水道事業経営計画(平成23年度～令和3年度)に基づき事業展開を図っています。 ・昭和39年一部供用開始から57年が経過し、老朽化した水道管の更新と併せて、震災等に備えたライフラインとしての機能確保が求められています。 ・水需要の減少など水道事業を取り巻く環境の変化に注視し、引き続き事業の推進と安定した事業経営を続けていくことが必要です。</p>	<p>③ <水道事業(経営)> ・老朽水道管の更新の順次実施、災害に備えたライフラインとしての機能確保を考慮した整備・更新・改修を進めながら、安定的な水道水の供給と健全な経営を継続して行えるよう、水道事業経営計画に基づき、水道料金の10%還元を令和3年度末まで実施します。 ・水道ビジョン、経営計画の計画期間が令和3年度で終了することから、事業を取り巻く環境や社会情勢の変化を踏まえ、これまでの取組の課題を整理し、第2次水道ビジョン、経営計画(経営戦略)を策定します。</p>	<p>③ 【取組】 (1)水道事業の経営状況を明確に把握し、水道事業経営計画の進捗管理を行います。 (2)第2次水道ビジョン、経営計画(経営戦略)を策定します。 (令和2年度～令和3年度 事業費) 14,212千円</p> <p>③ 【成果目標】 (1)現事業計画の目標達成状況や経営状況の確認分析について、上下水道事業運営委員会へ報告し、議事内容についてホームページで公表を行います。 (2)第2次水道ビジョン、経営計画(経営戦略)について、上下水道事業運営委員会から答申をいただき、パブリックコメントを経て策定します。 (3)次期経営計画の内容に沿って、必要に応じ草津市上下水道事業給水条例の改正を行います。</p>	<p>【取組実績】 (1)水道ビジョンの目標との確認を行い、効率的で透明性の高い事業実施に努めるとともに、水道料金10%還元を継続しました。 (2)第2次草津市水道ビジョン[経営計画(経営戦略)]を策定しました。</p> <p>③ 【成果目標実績】 (1)現事業計画の令和2年度決算における目標達成状況や経営状況の確認分析について、上下水道事業運営委員会に書面報告を行いました。 (2)答申(6/29)、パブリックコメント(8/2～9/1)を経て計画を策定しました。 (3)第2次草津市水道ビジョン[経営計画(経営戦略)]に則り、草津市上下水道事業給水条例を改正し、10%還元を令和10年3月まで延長しました。</p>
<p>3 <下水道事業> ・公共下水道の事業着手から45年が経過し、今後は施設の老朽化が進み、維持管理・更新費用の増大が見込まれます。 今後、効率的な施設管理を行うためには、優先順位を付けて計画的に事業を進めるとともに、事業を標準化する必要があります。 ・大震災の発生に備え、災害に強いライフラインの確保が求められており、下水道施設の耐震化について市民意識が高まっています。</p>	<p>④ 草津市下水道事業経営計画に基づき、計画的に施設を点検・調査し、更新を進めます。 また、災害対策拠点、避難所等からの排水を受ける重要な幹線等の耐震化を計画的に進めます。</p>	<p>④ 【取組】 (1)施設の点検・調査、更新を行います。 (令和3年度事業費) 72,469千円 (うち令和2年度予算繰越額) 30,119千円</p> <p>(2)耐震対策の工事等を行います。 (令和3年度事業費) 37,410千円</p> <p>④ 【成果目標】 (1)カメラ調査、施設の更新 ・カメラ調査延長 10.5km ・マンホールポンプ更新 6基 ・マンホールポンプ制御盤更新 4面 ・下水道管布設替え工 19m ・下水道管管更生工 16m (2)耐震対策工事 ・マンホール継手対策 67箇所</p>	<p>【取組実績】 (1)施設の点検・調査、更新を行いました。 (2)耐震対策の工事を行いました。</p> <p>④ 【成果目標実績】 (1)カメラ調査、施設の更新 ・カメラ調査延長 7.3km (うち令和2年度予算繰越額分) 7.3km ・マンホールポンプ更新 11基 (うち令和2年度予算繰越額分) 4基 ・マンホールポンプ制御盤更新 4面 (うち令和2年度予算繰越額分) 3面 ・下水道管布設替え工 11.0m ・下水道マンホール蓋替工 16箇所 (2)耐震対策工事 ・マンホール継手対策 112箇所</p>

1. 現状認識 (重点目標の背景となる現状・社会の動向・現場の課題など)	
4	<p><下水道事業(経営)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業着手から45年が経過し、普及もほぼ完了し、今後は老朽化施設の更新や効率的な維持管理に主眼をおいた事業運営が必要となっています。 ・草津市下水道事業第8期経営計画(平成29年度から令和3年度)に基づき事業展開を図っています。 ・下水道事業は利用者のみならずからの下水道使用料のほか、総務省の繰出基準の通知に基づき、環境保全の観点の大きい経費については一般会計からの繰入金により経営を行っています。 ・使用料収入はほぼ横ばい傾向となっていますが、下水道事業を取り巻く環境の変化に注視し、引き続き事業の推進と安定した事業経営を続けていく必要があります。



2. 重点目標	
⑤	<p><下水道事業(経営)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化が進む施設の点検調査を実施し、施設の状況を把握した上で、老朽化と災害への対策を行うと同時に、集中して実施してきた初期投資の更新時期の平準化を目指します。 ・下水道事業第8期経営計画の計画期間が令和3年度で終了することから、事業を取り巻く環境や社会情勢の変化を踏まえ、これまでの取組の課題を整理し、第9期経営計画(経営戦略)を策定します。



3. 目標達成のための取組と成果目標	
⑤	<p>【取組】</p> <p>(1)下水道事業の経営状況を明確に把握し、下水道事業経営計画の進捗管理を行います。</p> <p>(2)下水道事業第9期経営計画を策定します。 (令和2年度～令和3年度 事業費 9,989千円)</p> <p>【成果目標】</p> <p>(1)現事業計画の目標達成状況や経営状況の確認分析について、上下水道事業運営委員会へ報告し、議事内容についてホームページで公表を行います。</p> <p>(2)下水道事業第9期経営計画(経営戦略)について、上下水道事業運営委員会から答申をいただき、パブリックコメントを経て策定します。</p>



4. 課題解決に向けた令和3年度の具体的な取組 【年度末実績】	
⑤	<p>【取組実績】</p> <p>(1)計画目標との確認を行い、効率的で透明性の高い事業実施に努めました。</p> <p>(2)下水道事業第9期経営計画(経営戦略)を策定しました。</p> <p>【成果目標実績】</p> <p>(1)現事業計画の令和2年度決算における目標達成状況や経営状況の確認分析について、上下水道事業運営委員会に書面報告を行いました。</p> <p>(2)答申(6/29)、パブリックコメント(8/2～9/1)を経て計画を策定しました。</p>